

志々伎小 学校だより「歓笑」



目指す児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年11月17日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.98

平戸市図書館を使った調べる学習コンクール

「平戸市図書館を使った調べる学習コンクール」の募集がありました。その応募作品が、市の各施設等で展示されます。

本校の○○○○さん、○○○○さんの作品も展示されます。

◆市多目的研修センター

11月26日(水)～12月8日(月)
※他の場所でも別日程で展示されます。



会に参加したとき、地区の方からかけられた言葉です。衝撃を受けたのを今でも覚えています。そのとき、ふるさとへの愛着や誇りを育成するふるさと教育を大事にしなければと思いました。

ふるさと平戸のために、将来、引っ張っていく人材、遠方にいても応援してくれる人材を育てていきたいと考えております。その一環として、先週、「ふるさと再発見バスツアー」を行いました。今年度は、生月地区のメインに、大バエ灯台、長崎県新観光百選の塩俵の断崖、生月町博物館島の館等を見学しました。平戸のことを知り、そして、平戸に愛着をもってほしいです。



ふるさと再発見バスツアー

「先生、子どもを大事に育てても、外に出ていくばかりで、帰ってこんとさ」

これは、約20年前、地区の懇親